

門真市 ものづくり産業振興の施策 ～2023～



市民文化部 産業振興課

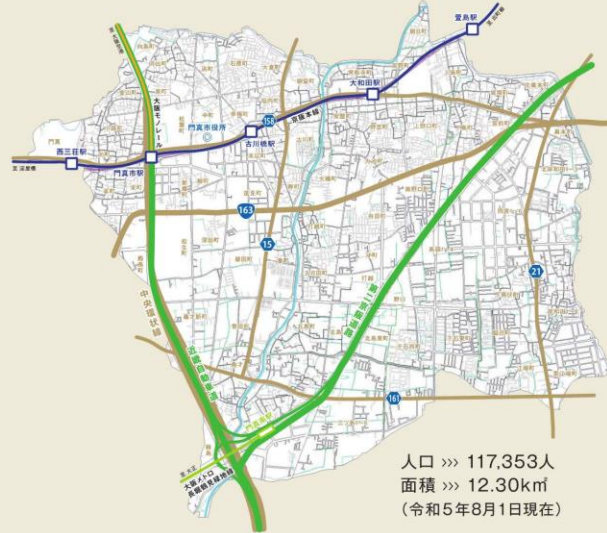
令和5年10月2日



ものづくりやすい 門真



門真市の航空写真



人口 >>> 117,353人
面積 >>> 12.30km²
(令和5年8月1日現在)



門真JCTの夜景

近い ✓

大阪市内から10km以内!

便利 ✓

大阪・京都の都心部や
大阪国際空港へ1本!

速い ✓

第二京阪道や近畿自動車道、
大阪中央環状線など
広域幹線道路の結節点!

賑い ✓

豊富な周辺人口と広大な市場。
労働者の確保に有利!

平ら ✓

平坦で徒歩・自転車での
移動が容易!

集う ✓

門真市ものづくりネットワークなど
活発な企業連携!

進化 ✓

今季、大型商業施設がオープン。
市内で複数のプロジェクトが進行中!

支え ✓

行政がものづくり産業の振興を中心に
施策を展開。門真市中小企業サポート
センターがビジネスをバックアップ!



本ご紹介する施策

～ものづくりやすい～門真

- ①産業誘導区域移転補助金 **New 令和5年度開始**
- ②「職住近接」のための企業魅力アップ補助金 **New 令和5年度開始**
- ③門真市制施行60周年記念「Made in KADOMA」PRシール **New 令和5年度開始**
- ④門真市中小企業サポートセンター
- ⑤門真市ものづくり企業ネットワーク
- ⑥カドマイスター認定制度
- ⑦オープンファクトリー「FactorISM(ファクトリズム)」
- ⑧門真市駅周辺エリアリノベーション
- ⑨ふるさと納税寄付返礼品の提供事業者 **大募集中！**

【補助金等施策】

- ⑩先端設備等導入計画による税制優遇措置
- ⑪地域未来投資促進法による支援



産業誘導区域移転補助金

市内への立地、移転を支援／令和5年度創設

New

〈 補助額 〉

最大**5,000,000円**／年

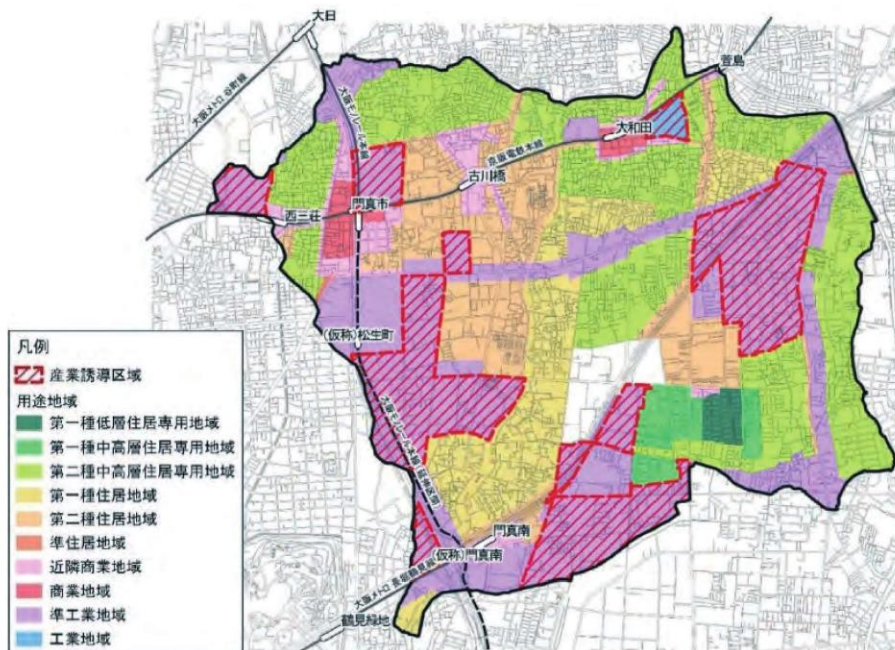
購入した土地に係る固定資産税及び都市計画税の3分の2

最大**3,000,000円**／年

新築または購入した工場等に係る固定資産税及び都市計画税の3分の2

〈 対 象 〉

産業誘導区域内での土地の購入及び当該土地内での工場等の新築または購入
産業誘導区域内での工場等の新築または購入



産業誘導区域とは・・・

産業地としての性格が強いエリアにおいて、土地利用を住宅系へ転用することに対して、民間事業者と協議等を行い、適切に操業環境と居住環境双方の共存を図る仕組みを構築するため、市独自の区域として設定。
産業誘導区域内では、現状の産業の維持・強化に繋げるための適切なマネジメントを実施。



「職住近接のまち」実現のための

企業魅力 補助金



力仕事に苦手な人でも、楽に作業が出来るようにアシストツールを導入したい!

地域や一般の人にもっと会社を知ってもらうために、オープンファクトリーを実施したい!



女性専用トイレや休憩室の整備をして、女性も働きやすい職場をつくりたい!

ものづくり中小企業の皆さま

門真市は人材の確保や、多様な人材が定着・活躍出来るようにするための、職場の「**労働環境整備**」や、「**魅力の向上・発信**」を応援します。

このような取組に**上限50万円**を補助します。

さらに・・・カドマイスター認定企業は**補助率がUP!**

補助率 1/2が**2/3**に

2/3が**3/4**にUP!!

門真市
ホームページ



詳しくは門真市HPをご覧ください >>>



門真市制施行60周年記念「Made in KADOMA」PRシール交付事業

市内で造られている製品を全国にPRするため、
門真市制60周年記念「Made in KADOMA」PRシールを製作。
製品にシールを貼り付けて販売することでMade in KADOMAを消費者に広くアピールできます。
また、市ホームページなどで製品をPRし、販売拡大を応援します。



門真市制施行60周年記念「Made in KADOMA」PRシール

交付対象者・対象製品

シールの交付の対象となる者及びシールを使用できる製品は、以下のいずれかに該当するものとする。

- (1) **本市の区域内に事業所を有する製造事業者及びその事業者事業者が製造する製品。**ただし、当該製品が本市の区域内において製品の製造、加工その他の工程のうち主要な部分を行うことにより相応の付加価値が生じているものであること。
- (2) 本市の区域内に事業所を有する事業者及びその事業者が製造する**本市のふるさと納税返礼品に登録されている製品。**ただし、前項の場合を除く。



申請手続き



製品紹介



門真市中小企業サポートセンター

訪問・来所・電話・オンラインで相談をお受けします。

平成24年10月に開設。専門的な知識を持ったコーディネーター（アドバイザー）が企業の抱える悩みについて課題解決していきます。

24名の
コーディネーターが
在籍（令和5年4月現在）



場所・連絡先

- 本館 >>> 門真市新橋町3-4-103（市立図書館 西隣）
- 分室 >>> 門真市新橋町3-3-215号室

■ 電話番号 >>> **06-6995-4068**

■ E-mail >>> support@kadoma-sc.jp

求めている技術を持った企業を紹介してほしい

設備導入に使える支援策はないか

などお困りの企業に
こんな支援ができます！

- ▶ 販路開拓、拡大
- ▶ IT導入、活用
- ▶ 人材確保・育成
- ▶ 生産性や品質の改善
- ▶ 事業承継
- ▶ 表彰・顕彰等申請支援
- ▶ 補助金、助成金、協力金、給付金の申請支援
（事業再構築補助金、ものづくり補助金、小規模事業者持続化補助等）
など



ホームページ >



Facebook >



LINE >



サプライチェーン強化に向けた新規取引先構築のための市内企業紹介

🔍 支援の経緯・課題

Takeda Works(株)は、社内の設計標準規格、品質管理規定をベースにISO9001、ISO14001、大阪ものづくり優良企業賞を取得している、大手企業の品質保証工場でもある。部品加工はすべて外部に委託している。有機廃棄物資源化装置（Vaccum rotary KILN）が環境保護対策ツールとして、農林水産省・自治体はもとより世界規模で認知がひろがっている。このKILNの需要拡大に対応すべく多岐にわたるサプライチェーンの強化拡大ニーズがあり、対応することとなった。



Vaccum rotary KILN

📝 支援内容

サプライチェーンの強化・拡大ニーズが、門真企業求心力の源泉となりうると判断し、『多岐にわたる優秀なシーズ企業が門真市内に集積していることから、まずは、(QC Dすべてにメリットのある)近在の門真市企業群から探索する』ことを提言。加工種類は、大口径管製缶、(大型)旋削加工、溶接、球面研磨、樹脂加工、放電加工など多岐にわたる。サポートセンターからこれらシーズ企業情報を提供し、面談の支援を行った。

📊 支援の成果

サポートセンターから、様々な加工種類のシーズを持つ市内企業情報を提供し、順次紹介・工場見学などに進んでおり、いずれも好感触を得ている。池田工業(株)、大阪光学工業(株)、(有)ナカタテクスタほか、いずれも門真市内はもとより大阪府下・近畿内でも非常にまれで、優秀な加工技術をお持ちの企業である。これら企業とは、すでに試作～見積り～取引開始のステップのいずれかに至っているほか、双方向の相乗効果も出ている。



大手企業から新分野の受注獲得支援

マッチング

支援の経緯・課題

関西機械要素技術展のカドマイスター共同出展ブースに、大手エレベーターメーカーのフジテック(株)が来場され、サポートセンターのコーディネーターが発注先探索の相談に対応した。

同社の研究開発施設ビッグウィング製作所の関係者から、「エレベーターの部品の板金曲げ加工に対応可能な企業を探索して欲しい」との依頼を受けた。



フジテック株式会社
エレベーターカタログより引用

支援内容

大手フジテック(株)様案件の市内企業の探索の結果、門真市の同名企業：フジテック(株)が候補となった。門真市のフジテックにはコーディネーターが事前に工場見学をさせていただいており、ターレットパンチングプレス機に余力があると思われる、長年の大手電機メーカーとの取引で品質管理面でも実績のある企業であり、大手フジテック側に情報提供を行った。その結果、大手フジテックの2名が門真市のフジテックを訪問され、コーディネーターが同席しマッチングを行った。

支援の成果

門真市のフジテックが大手フジテックの産根工場を見学。その後、大手フジテックから門真の工場評価のため来所され、総合評価を経て受注が確定した。
6品種の受注が確定し、1ヶ月後に初納品。翌年に再度の依頼を受け合計33品番の受注を確定し現在に至る。
2018年12月～2019年11月の受注実績は24,000千円であり、大手フジテックからの門真市内企業初の受注につながり、製造品出荷額プラスに寄与した。取り扱いが難しいカラー鋼板加工の技術力が評価された。



電気自動車用電極用部品の試作協力 企業の探索

🔍 支援の経緯・課題

(株)西村製作所は、照明、半導体等の精密金属部品の製造を行っている企業である。同社から、電気自動車用電極部品（バスバー）の曲げ加工について加工先紹介の依頼があり、門真市内の企業探索を行った。この案件は4mmとやや板厚が厚く、加工企業がなかなか見つからなかった。



✍️ 支援内容

加工先候補企業を門真市内から探索し、4社に打診を行った。最終的に(株)大京精研が製造可能と判明し、(株)西村製作所に伝えた。その後は、相互に連絡を取り合って頂き検討を進めていただいた。



📊 支援の成果

電極用部品試作品の加工を、門真市内企業と連携してできることが可能となった。試作加工部品は合計6サイズ、個数は9個。金額は約11万円。曲げ、穴あけ加工など、自社でできない加工を門真市内を中心に、近隣の企業と協力体制を築き、新規分野への進出体制の構築に成功した。



大型受注案件の短納期化を実現するための工程設計支援

🔍 支援の経緯・課題

受注済みの「水耕栽培用トレイを納期までに 完納必達するための工程設計を支援いただきたい」とのニーズをいただき、支援を開始した。



✏️ 支援内容

関係者とニーズの確認、そのあと工場を見学した。その結果、納期遵守するためのポイントは以下の3点であることを共有した。

- ①各工程のサイクルタイム差が大きく、そのため待ち時間が発生。ロットNo毎の全工程タイムチャートを作成すると、待ち時間とその原因が一目瞭然にわかる。
- ②主要パーツの「トレイ」が相当大きい。待ち時間や成形ロットサイズ次第では仕掛り在庫保管スペースが確保できない。
- ③動線が交差し、ムダがある。

そこで、これらを解決するための考え方、具体的な手法（Work Design, CPM(Critical Path Method)など。たとえば工期短縮への最善手は、部品そのもの、工程そのものをなくせないか、直列工程を並列にできないか、など）を紹介した。

これを受けて、社内でBS(Brain storming)が実施された。

📊 支援の成果

社内BSの結果、画期的な創意工夫案がいくつも出された。これらをもとに発注企業に図面変更を伴う提案を行い、承認を得ることができた。

提案とは、2部品を一体化し、1部品2機能にさせること。これによって、各工程(マン、マシン)のサイクルタイムの平準化をはじめ、左記の問題点を解決できた。

その結果、当初は非常にタイトな工期だったが、大幅に短縮でき、納期を遵守することができただけでなくコストダウンも実現できた。



事業承継における補助金活用提案

支援の経緯・課題

御菓子処 絹笠より「フードプリンター導入を検討しており「ものづくり補助金」申請を考えている。」との相談を受けた。

また数日後、同社から「同業の『まむ多』が道路拡幅により店舗移転を余儀なくされ、これを機に閉店を考えている、と伺った。20有余年、師匠のようにご指導を受けた先輩の築いてこられた北河内の和菓子を絶やしてはいけないとの思いから、継承を打診したところ快諾いただいた」とのこと。それなら、「ものづくり補助金」ではなく、

「事業承継補助金」を検討されるべきだと提案し同意を得た。事業承継するためには、雇用維持はもちろん、事業再編を伴い多額の費用が必要なため、事業承継補助金制度で該当する類型を協議し、申請に着手した。申請書作成、補助率UP要件の確認などを行った。



まむ多 萱島店

支援内容

絹笠様からご相談いただいた内容から、これは「事業承継補助金制度」の趣旨に沿うのでは、と思ってお勧めした。

「『まむ多』の従業員さんともども事業承継したい。かつ『フードプリンター』導入によって、革新性・先進性を高め、さらにお客様ニーズにお応えしたい。」との思いから同意を得た。同制度のなかで協議した結果、類型は「事業再編・事業統合支援型」が補助上限額も高いため、これを目指した。加点要件のひとつである「先端設備導入計画」の申請についても提案の結果取り組むこととなった。

支援の成果


7月に採択決定通知をいただき、交付金額は上限に近い額となった。

補助事業期間の期限が2020年末だったため、これを考慮して承継事業をすすめ、事業承継・事業再編を行った。




門真市中小企業サポートセンター

コーディネーター紹介①

<p>名前</p> <p>辰己 浩平</p>	<p>職歴</p>	<p>P&Bizコンサルティング 代表（中小企業診断士） 介護事業で施設管理、大手医療法人で介護支援専門員を5年経験しその後、中小企業診断士として独立。 医療福祉全般に幅広い知見と知識あり。</p>
	<p>自己 アピール</p>	<p>事業経営というのは様々な要因と活動が、お互いに因となり果なりお互いに影響し合い運営されています。事業経営で肝要なことは、全ての活動に目標を設定し、達成するための方針を樹立し、相互の活動を効果的に課すための有機的なつながりとバランスを重視することです。それらを明文化して、計画化したものが経営計画です。私は経営者様と自身のコンサルティング信条「お客様第一でなければ何をしてもダメである」ということ、「絶大な信用」を基に全力で経営をサポートしいき企業繁栄に貢献していきます。</p>


門真市中小企業サポートセンター

コーディネーター紹介②

<p>名前</p> <p>楠田 貴康</p>	<p>職歴</p>	<p>電子部品メーカー品質保証部門を経て、現在は製造業専門の売上アップをサポートする経営コンサルタントとして活動中。</p>
	<p>自己 アピール</p>	<p>私は、38年間の企業勤務で電子部品の技術を通じて製品開発企画、工場の立ち上げから運用を行って参りました。運用面では、企業の根幹をなす品質保証に携わり、顧客への提案能力や分析能力、現場を通しての技術知識を身につけました。また、経営面では関連会社の総務部長という立場で経理処理や事業撤退に伴う雇用面の対応など進めてきました。</p> <p>【得意分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■技術分野 品質保証、カイゼン活動、再発性クレームなど品質問題解決 ■経営分野 経営戦略、チームビルディング、IT利活用


門真市中小企業サポートセンター

コーディネーター紹介③

<p>名前</p> <p>丸山 暁美</p>	<p>職歴</p>	<p>会計事務所勤務の後、2006年中小企業診断士登録。コンサルティング会社勤務を経て2015年に独立。</p> <p>主に中小企業の事業計画作成、補助金申請、会計・経理に関するコンサルティングや経営サポートを得意分野として行ってきた。</p> <p>その他、上場企業向けのMG研修、6次産業化プランナーとして農林漁業者の計画策定・実行支援等のコンサルティングにも携わっている。</p>
	<p>自己 アピール</p>	<p>会計事務所勤務時代より、経営者の方々の事業に対する熱い思いや経営に対する姿に接し、多くを学ばせていただいています。そして、共に成長していくことが自身の喜びであるという気づきから、中小企業診断士として企業経営や地域活性化の支援に関わらせていただいています。</p> <p>人や企業の成長・発展を伴走支援するコンサルタントとして、相談者に寄り添い、共に考え、前に進むためのお役に立ちたいと思っています。</p>

門真市中小企業サポートセンター

コーディネーター紹介④

<p>名前 山内 敬介</p> 	<p>職歴</p>	<p>飲食FCチェーン本部、商社（食品関係）、広告代理店などの職歴を経て、2004年に独立。 全国展開するサービス業・小売業やメーカーと多種多様な中小企業へ販路開拓・プロモーション活動の支援をおこなっている。 2000年、中小企業診断士登録</p>
	<p>自己 アピール</p>	<p>販路開拓・マーケティング・広告・プロモーション・販売促進・IT活用など。ターゲットの設定やそこへ伝えるための戦略・戦術。具体的なデザインイメージまで、アナログとデジタルを連携し、目的を達成する総合的なサポートをいたします。</p>

2023年9月現在 **97社** が入会門真ネット▶
ホームページ

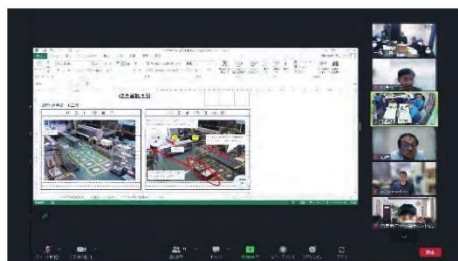
地域へのものづくり周知活動(ふるさと門真まつり出展)

平成24年7月に発足。
市内ものづくり企業及び関係機関が連携・交流し、企業の経営の安定と事業発展を図り、地域経済の活性化振興に寄与することを目的とした組織です。昨年10周年を迎えました。企業間交流はもとより、部会活動の促進とビジネス拡大につながる事業を実施します。

活動の一部をご紹介します

生産性1.5倍部会

小さな改善活動の繰り返しで、生産性日本一を目指す！
同一労働同一賃金、「最低賃金の引き上げによる、経営に対する労務費への影響、長時間労働の是正・少子化に伴う人材不足と、厳しい経営環境に対し、いかに生産性改善をするのか、参加企業の英知を集結し現状打破を図っています。



オンラインでの生産性改善勉強会

人材確保・育成事業部会

人材はみんなでアピール、みんなで確保、みんなで育成！
少子高齢化が進む大きな流れの中、中小企業にとって人材確保が深刻な課題。単純な「人手の確保」ととどまらず、「会社の将来を担う人材」の計画的な確保と育成を目的に賛同する企業が、共同で事業を実施しています。



近隣高校での企業説明会



門真市ものづくり企業ネットワーク

1. 概要

平成24年7月に「門真市ものづくり企業ネットワーク」(通称 門真ネット)を発足。

市内ものづくり企業及び関係機関が連携・交流し、企業の経営の安定と事業発展を図り、地域経済の活性化振興に寄与することを目的とした組織です。

昨年10周年を迎えました。企業間交流はもとより、部会活動の促進とビジネス拡大につながる事業を実施します。

2. 門真ネットの活動

第11期(令和5年4月～令和6年3月)活動方針

第11期では、新型コロナウイルス感染症の拡大により停止していた市内企業同士の連携・交流促進を再開するとともに、ネットワーク活動の情報を発信するなど、魅力のPRを行う。

また、2025年の大阪・関西万博及びその後をむけて、以下の方針に従って活動を推進する。各部会においては具体的成果をあげることが目的とする。

- ① 市内企業同士の連携・交流促進を図る。
- ② 企業の魅力の強化を図る。
- ③ 人材育成等により企業体制の強化を図る。



門真市ものづくり企業ネットワーク



3. 門真ネットの活動のご紹介(生産性1.5倍部会①)

《背景》・少子高齢化による**人材不足** (中小企業にとってはさらに**深刻**)

・**事業継承者(BCP)の人材確保が厳しい状況**

《目的》・**魅力ある企業** = 工場のショールーム化の実現 ⇒ 工場を見て納得頂ける管理状態づくり

・**生産性改善**による**少数精鋭化の実現** ⇒ 一人当たりの付加価値生産性の向上

・**顧客満足度(CS)及び従業員満足度(ES)向上** ⇒ **事業安定と従業員の定着化**

《第10期の活動概要》

・2020年8月からは新型コロナ禍の中で、リモートによる部会活動を10期も実施しましたがリアルとの違いによる参加者の**理解不足**を懸念しています。

・初期の目的『問題点を見抜く目(現状調査)』は、レベルアップを感じていますが『解析の甘さ⇒**標準化(歯止め)不足**⇒**改善の後戻り**』を感じ、12月より、

人材育成部会とコラボして特に『**なぜ、なぜ分析**』を中堅社員を中心にテスト的に推進します。

《開催回数》 延べ12回開催 ※全てリモート開催

《部会長》 (株)柳澤製作所 社長付顧問 阿南 志郎

《モデル企業》 大日運輸(株)・(株)一瀬製作所・北次(株)

《参加企業》 (株)出雲・(株)大和真空・大成研磨(株)・(株)牧野精工・アイ・ワークス(株)

《活動内容》 工程の**7つのムダ発見と改善活動**

☞参加各社で事前に改善工程のビデオ観察(YouTube)をする。

☞参加企業による指摘及び指導事項

☞改善事例は、後述の『モデル企業3社』の事例をご参照願います。



「モデル企業 大日運輸(株) 様」

***皆さまには毎回多数のご参加を頂き誠にありがとうございます。

- ・当社も改善の**社風**が少しずつ浸透し始めました。**全員野球**で楽しく改善を進めて参ります。
- ・今年度も阿南部会長や牧野精工(株)様のご指導により、生産性が劇的にUPしました。
⇒今まで適当に材料を投入していたのを『**指揮者**を置き、流す順番(品種を分けて投入)を**管理**』することで切断数が約25%UPしました。(昼休みも取れるようになりました 😊)
- ・これにより前工程のボトルネックが解消し、後工程の手待ちが減り、全体の生産性が一気に上がりました。ありがとうございました!!
- ・・・これからも一社でも多くの皆さまのご参加をお待ちしています

Before

品種(白・青・緑・黄)がバラバラに投入

生産計画					8月 (ランニングソー)				定寸	長尺	端材	特寸
日付	8:00-9:00	9:00-10:00	10:00-11:00	11:00-12:00	12:00-13:00	13:00-14:00	14:00-15:00	15:00-16:00	16:00-17:00			
1日	196	172	382	193	178	179	470	ラフカット				
2日	256	259	115	32	348	163						
3日	478	345	249	74	228	236						
4日	176	159	243	228	171							
5日	104	222	323	206		477	510	55				
6日												
7日	160	100	31	154	195	384						
8日	112	104	234	209	60	156	287					
9日	223	397	227	319	95	288	100					
10日	113	84	34	84	25	223	410					
11日												
12日	300	249	374	377		151	588	170				
13日												
14日	20	198	97	289	96	56	265					
15日	305	281	298	340	91	391	100					
16日	192	368	290	347	62	159	293					
17日	228	94	218	354	30	254	422	348				
18日	175	399	100	274	133	296	172	320				
19日	212	68	282	308	64	136	100	233				
20日												
21日	127	490	386	217	337	508						
22日	426	355	420		204	197	124	ラフカット				
23日												
24日	282	64	138	107	92	113	405	338				
25日	226	176	318	371	30	470	542	221				
26日	338	60	382	213	210	454	190					
27日												
28日	132	342	347		12	156	446	87				
合計	4,736	4,865	5,832									

⇒8時-11時 平均 688本/日切断

After

品種(白・青・緑・黄)を分けて投入

生産計画					12月 (ランニングソー)				定寸	長尺	端材	特寸
日付	8:00-9:00	9:00-10:00	10:00-11:00	11:00-12:00	12:00-13:00	13:00-14:00	14:00-15:00	15:00-16:00	16:00-17:00			
1日	267	437	318									
2日	226	406	443	251		402	304	449	381			
3日	314	148	152	415		316	108	304	155			
4日	0											
5日		118						310	205			
6日	242	337	243	209		446	126	299				
7日	96	418	341			207	236	294	316			
8日	180	318	229	345		142	236	341	326			
9日	300	438	381	239		166	217	158	240			
10日	326	555	429	131								
11日	0											
12日	233	417	302	325		205	300	155				
13日	192	439	302	416		72	134					
14日	218	472	313	562		364	411					
15日	71	243	286	360		177	153	126				
16日	118	318	318	434		308	318	317	251			
17日		199	352	429								
18日	0											
19日	213	325	345	368		143	159	301				
20日	289	306	457	401		278	501					
21日	192	267	366	344		260		152	235			
22日	314	341	310	379		314	401	119	321			
23日	184	218	184	276		124	158	206	286			
24日	228	235	284	199		393	485	396	190			
25日	0											
26日	182	171	140	166		106	214	169	206			
27日	260	158	260	124			278	208	316			
28日	168	394	287	217		280	396	215				
合計	4793	7678	7022									

⇒8時-11時 平均 848本/日切断

指揮者

25%UP

昼休み

「部会長コメント」生産の投入を改善するだけで、大きな効果が得られた事例です。

『改善には順番があり』まずは、**作業方法の改善から進める**ことが、**大きな投資もなく大きな効果も**得られると考えます。



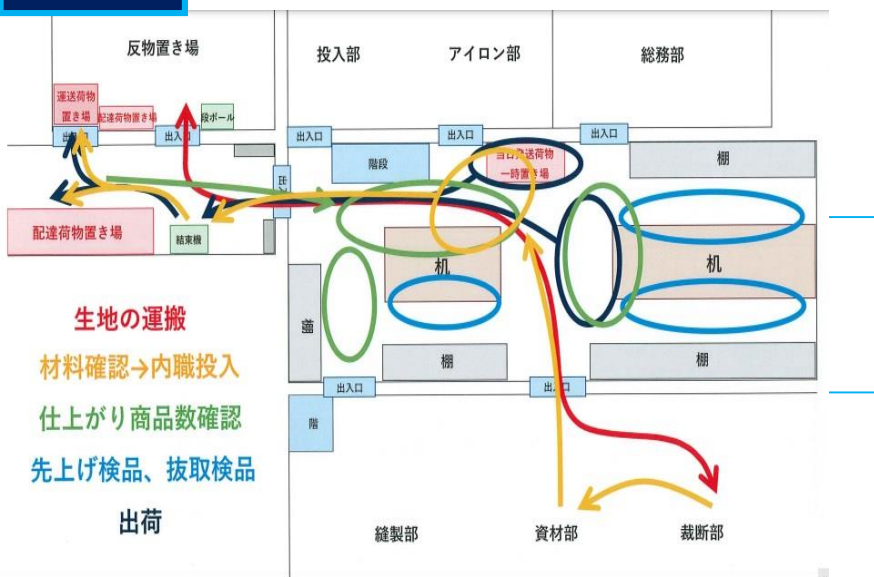
《モデル企業 (株)北次 様》

【テーマ】玄関から出荷部屋の混雑解消（通路の混雑解消で、危険の回避・作業の効率化）

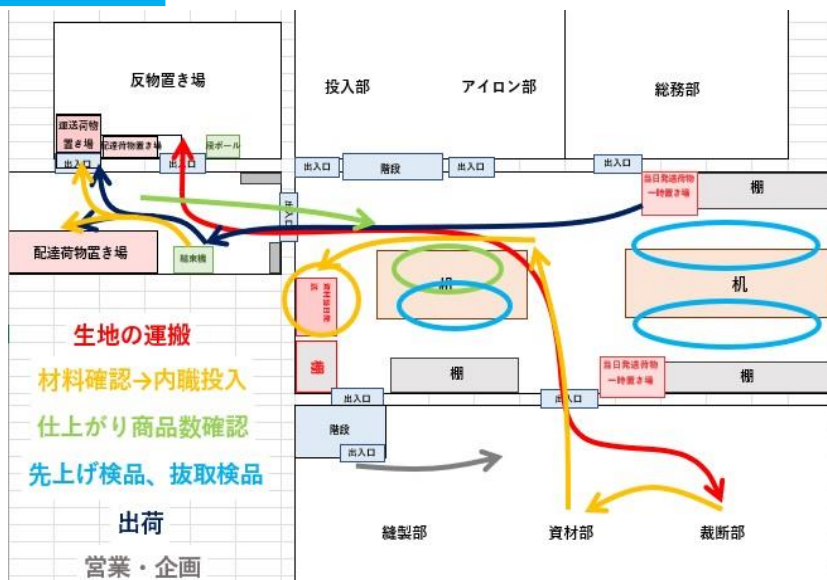
- ・棚の撤去及び作業場所の分散による作業性が大きく改善できた。
- ・2 Fへ新規コピー F A X機の導入で『歩行のムダと通路の混雑解消』が実現できた。

【代表者所感】弊社では狭い社内をいかに効率よく使うことが課題です。自分たちだけでと「こんなものかな」とも思える情景も他社から様々な意見やアドバイスを得ることで、自分たちも気づくことができました。**改善することが習慣**になって来ている。変えていくのが**普通という考え方**になっているのは**成長**ではないかと思えます。

Before



After



《部会長コメント》改善が習慣になることは企業として大切なことです。

『現状維持即落伍』という言葉どおり現状維持では先がなく、**少しずつでも改善を積み重ねていく**ことが、大きな成長になると考えています。

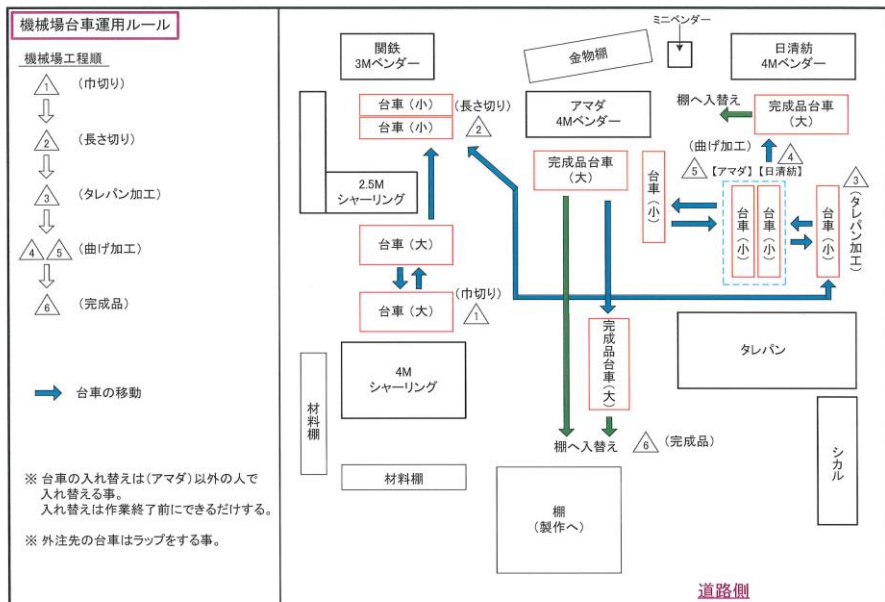


《モデル企業 一瀬製作所 様》

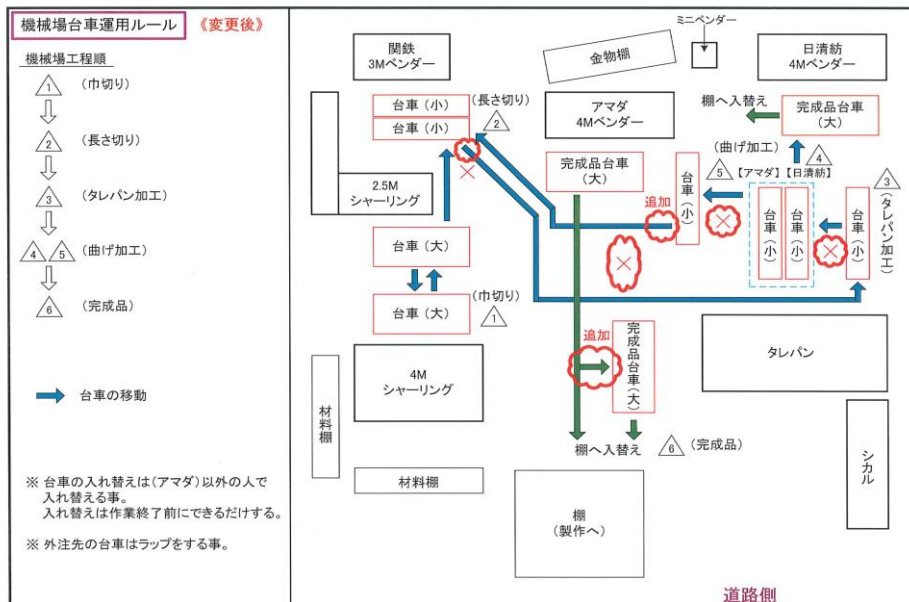
《タレパン工程の改善》

- ・小さな部品を単発加工していた⇒大板から異品種の部品加工ができるプログラムに変更
《効果》 自動加工している時間に別の段取りが出来るようになり、作業効率がアップ
- ・工程間(切断→切欠→曲げ)工程間の台車を最小化しマテハンロス(手で運ぶ)を改善
《効果》 運搬ロス(歩行数) の削減

Before



After



《部会長コメント》新しい大型ブレーキプレスを導入した時点から、運搬ロスが発生してたが、今回の改善『**台車コンパクト化**』を、**自社で台車を改造**し効果が出てきた**Goodな事例**です。大型部品もあり**落下・転倒**のリスクもありますので安全の再検証を実施ください。



門真市ものづくり企業ネットワーク



3. 門真ネットの活動のご紹介(人材確保・育成事業部会①)

○部会概要

人材確保・育成事業部会では、少子高齢化が進む大きな流れの中、中小企業にとって人材確保が深刻な課題となっている中、単純な「人手の確保」にとどまらず、「会社の将来を担う人材」の計画的な確保と育成を目的に賛同する企業が、共同で事業を実施しています。第10期も人材の確保に重点を置き、コロナ禍の中においても、オンラインを中心とした、活動を実施しています。



令和4年5月24日実施
なみはや高校企業説明
会の様子

○部会参加企業：19社

(株)一瀬製作所、牧野精工(株)、大日運輸(株)、(株)古谷鉄工所、(株)出雲、栄光技研(株)、
(株)越智製作所、(株)カタ技術、川本研磨(株)、北次(株)、元古鉄工(株)、三和特殊鋼(株)、
杉山金属(株)、(株)大和真空、(株)東穂、丸山塗装工業(株)、マルイチエクソム(株)、パーカー加工(株)、
(株)大陽工業所



門真市ものづくり企業ネットワーク

3. 門真ネットの活動のご紹介(人材確保・育成事業部会②)

○2022年度 部会主要活動実績

内容	日時	概要等
なみはや高校 分野別企業説明会	令和4年5月24日	なみはや高校の就職を考えている2年生に対し、企業説明会を実施した。 【参加企業】(株)一瀬製作所、栄光技研(株)、(株)カタ技術、大日運輸(株)、牧野精工(株)、マルイチエクソム(株)
第32回部会(2022年1回) (WEB会議)	令和4年5月24日	1. 各企業の近況報告 2. 今年度の活動について 3. その他
高校訪問(1回目)	令和4年7月12日・ 13日・14日	門真近郊の高校、進路指導の先生に対する、今期コロナ禍での学校全体の求人状況と就職希望者等のヒアリングを行うため、また、「門真ネット人材部会」のPRのため、高校訪問を実施した。(10校)
第33回部会(2022年2回) (WEB会議)	令和4年8月26日	1. 各企業の近況報告 2. 各企業の採用計画 3. 入社後の取組
高校訪問(2回目)	令和4年9月29日・ 10月3日・4日	門真近郊の高校、進路指導の先生に対する、今期コロナ禍での学校全体の求人状況と就職希望者等のヒアリングを行うため、また、「門真ネット人材部会」のPRのため、高校訪問を実施した。(8校)
第34回部会 (2022年3回) (リアル+WEB会議)	令和4年12月2日	1. 各社の採用等の取組状況の共有・ディスカッション 2. なみはや高校での分野別企業説明会について 3. 野崎高校での職業人講話について 4. 中堅・リーダー勉強会の再開について 5. その他
なみはや高校 分野別企業説明会	令和4年12月16日	なみはや高校の就職を考えている2年生に対し、企業説明会を実施した。 【参加企業】(株)一瀬製作所、栄光技研(株)、(株)カタ技術、北次(株)、栗原木工(株)、(株)広伸、大日運輸(株)、牧野精工(株)、マルイチエクソム(株)
野崎高校 職業人講話	令和4年12月20日	野崎高校の就職を考えている2年生に対し、講話を実施した。 【参加企業】(株)一瀬製作所、(株)広伸、大日運輸(株)



カドマイスター認定制度

1. 概要

2023年現在

62社 認定!



市内の卓越した技術等を有する企業を、
カドマイスターとして認定し、
広く情報発信しつつ、企業間連携を図ります。

(平成23年より実施)



門真市HP
カドマイスターとは

- | | | |
|---|-------------------------|-------|
| 1 | 製品のブランド力が高い企業 | 製品力評価 |
| 2 | 卓越した技術力・技能を有する企業 | 技術力評価 |
| 3 | 品質管理の意識が高い企業 | 品質評価 |
| 4 | 市場での占有率の高い企業 | 市場評価 |
| 5 | 人材確保・育成や社会貢献に対する取組を行う企業 | その他評価 |

上の認定基準を満たし、卓越した技術などを持つと認められた門真市内に本社または製造拠点を置く製造業を営む中小企業者をカドマイスターとして認定します。

カドマイスター認定の**メリット**

- 門真市の製造業者の看板企業として紹介
- 門真市ホームページへの掲載など、市内外へ情報発信
- 門真市が実施する施策(制度)を優先利用できる
- カドマイスターロゴマークの使用が可能
- 他機関の認定制度への申請をサポート



カドマイスター認定制度

2. カドマイスター2023

認定企業2社(令和5年3月30日認定式)

浪速精密工業株式会社様

製品の材料である鋼材の切断から冷間鍛造・切削加工まで社内で一貫生産できる国内でも数少ない工場です。自動車ブレーキ部品を主要生産品としており、重要な部品の扱いには慣れてしています。

大光紙工株式会社様

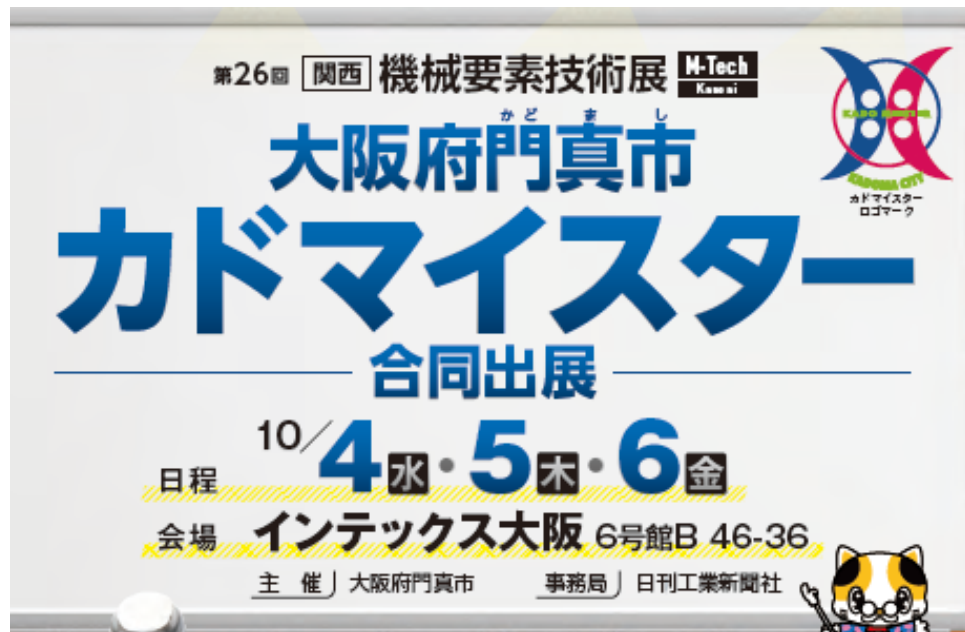
【箱】という概念を払拭しこれから先の未来、時代のニーズに合わせた提案を行います。大光紙工では全て国内生産の原紙を使用し、再生率90%以上の段ボールを製造しております。創業50年の実績と信頼を誇りに、お客様に寄り添いながら「Made in Japan」の細やかさと品質をお届け致します。



カドマイスター認定制度

Coming soon...

3. 機械要素技術展 大阪に合同出展！



第26回 関西 機械要素技術展 M-Tech Kansai

大阪府門真市
カドマイスター
合同出展

日程 10/4水・5木・6金

会場 インテックス大阪 6号館B 46-36

主催 大阪府門真市 事務局 日刊工業新聞社



ブースイメージ

卓越した製品・技術力の
「カドマイスター企業」より

12社が出展

- 門真市中小企業サポートセンターのコーディネーターを配置。会場への出展企業以外にも来場者のニーズに合致する企業を紹介
- オンラインブースの設置により会場に出展していない企業もその場でオンライン商談が可能
- ブース内にトーク・プレゼンテーションスペースを設け、出展企業によるプレゼンを実施
- 商談スペースの机はカドマイスター企業が製作



オープンファクトリー (FactorISM -ファクトリズム-)

2025年の大阪万博を見据え、町工場がサテライト会場となるため2020年から開始。

門真市・八尾市・堺市を中心に、「こうばはまちのエンターテイメント」を合言葉に、ものづくりの現場を一般開放し、人々の生活を支え、世界を魅了する町工場でのものづくり現場を体験、体感してもらう**オープンファクトリー**イベント。



FactorISM
ホームページ



開催日 >>> 10月26日(木)~10月29日(日)



FactorISM～アツギたちの文化祭～

1. FactorISM2023門真支部の活動

これまで最大の**11**社が参加（全参加企業 81社）

👉 門真支部実行委員会が発足。

本市区域内に事業所を有するものづくり企業、門真市等が実行委員会メンバーとして参加。門真支部の活動を支援。産官学協働による取組みを強化。

👉 ものづくり企業、学生、市が一体となって「門真のものづくり」を全国に発信。市が学生と企業を橋渡し。近隣の高校・高専の学生が、企業の魅力や工場を取材。PRポスターやリーフレットを作成。



大阪公立大学工業高等専門学校の学生による
“門真支部オリジナルリーフレット”



門真なみはや高等学校の学生による
“企業PRポスター”（画像は2022年のもの）
 ※2023年は現在作成中



FactorISM～アトツギたちの文化祭～

2. 未来へつなぐワクワク体験ワークショップ in ららぽーと門真

2023年春オープンしたばかりのショッピングモール「ららぽーと門真」で開催

2025年に開催する大阪・関西万博への期待を高め、万博参加への機運醸成を図るため、未来のテクノロジーや体験に興味を持つ子どもたちに、ものづくり体験やeスポーツ体験、先端技術体験など、未来社会につながる新たなテクノロジーや理念に触れる機会を提供。



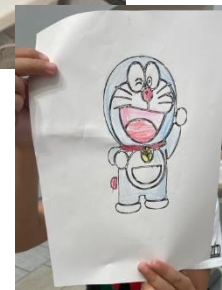
カナを使った
箸づくり体験



オリジナル巾着
製作体験



ロボットアームによる
描画実演
※描かれた絵は
その場でぬりえ
として使用



FactorISM～アトツギたちの文化祭～

3. 開催実績

2020年

- 開催日 12月10日(木)～13(日)
- 参加企業 35社 (うち門真市内企業 4社)
- 累計来場者数 約3,000名(事務局発表)

2021年

- 開催日 10月21日(木)～24(日)
- 参加企業 43社 (うち門真市内企業 7社)
- 累計来場者数 約6,700名(事務局発表)

2022年

- 開催日 10月27日(木)～30(日)
- 参加企業 60社 (うち門真市内企業 8社)
- 累計来場者数 約9,000名(事務局発表)



FactorISM～アツギたちの文化祭～

4. 参加企業の感想など

- 普段接することがない、企業や人たちと話合いや準備を進めることで、自分では考えつかない事を吸収できた。
- 若手従業員に自社の説明をしてもらうことで、自社のことをよく知ってもらったり、人に説明することでPRの教育になった。
- 企業にとって外部にアピールすることが重要であると思うなか、見せ方を学べる、他の参加企業と一緒に成長できるのがファクトリズムだと思う。
- 普段外部との接触がない従業員が、自分の仕事に対して一般の方から賞賛を受けることで、仕事に自信や誇りが持てた。



門真市駅周辺エリアリノベーション

1. 背景と目的

門真市駅は交通利便性が高く、駅周辺には企業の業務地が立地していますが、多くの通勤者を含む乗降客は、駅周辺に滞在することなく、まちの賑わいは失われており、空き家や空き店舗が多く、地価が下落傾向にあり、エリアの価値が低下しています。

しかし、駅周辺には駅前広場、公園、図書館、公民館等の活用が検討できる公共施設や公共空間があり、本ビジョンは、公共施設や公共空間を公民連携で活用しながら、エリア価値向上や賑わい創出につなげていくための方向性をまとめたものです。

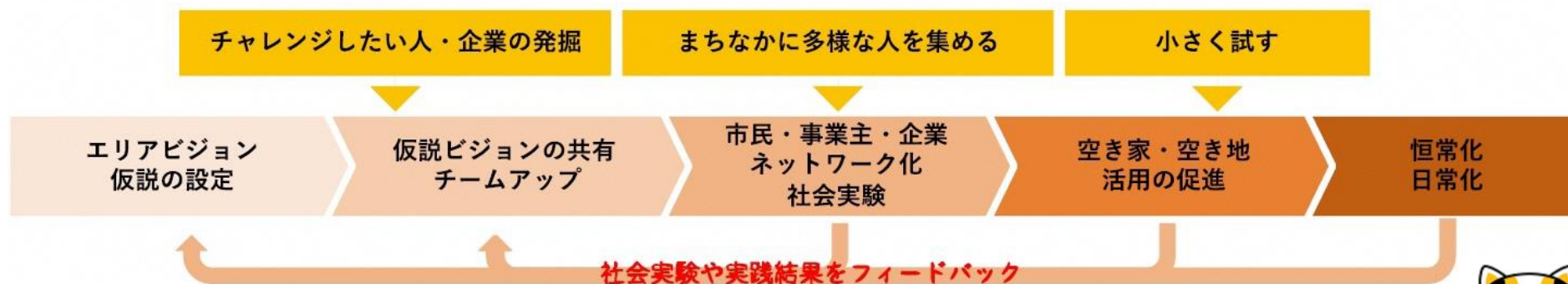


門真市駅周辺エリアリノベーション

2. エリアリノベーションとは

エリアリノベーションは、土地区画整理事業や市街地再開発事業等のように時間をかけてまちを大きく変えるまちづくりではなく、**共感・賛同する人々や事業者**を集め、共に「**小さく試す**」ことによって、**少しずつエリアに変化を起こし、イメージや価値を変えていく**まちづくりであり、人口減少等の変化する社会情勢、まちの状況に柔軟に対応しながら進めることができます。

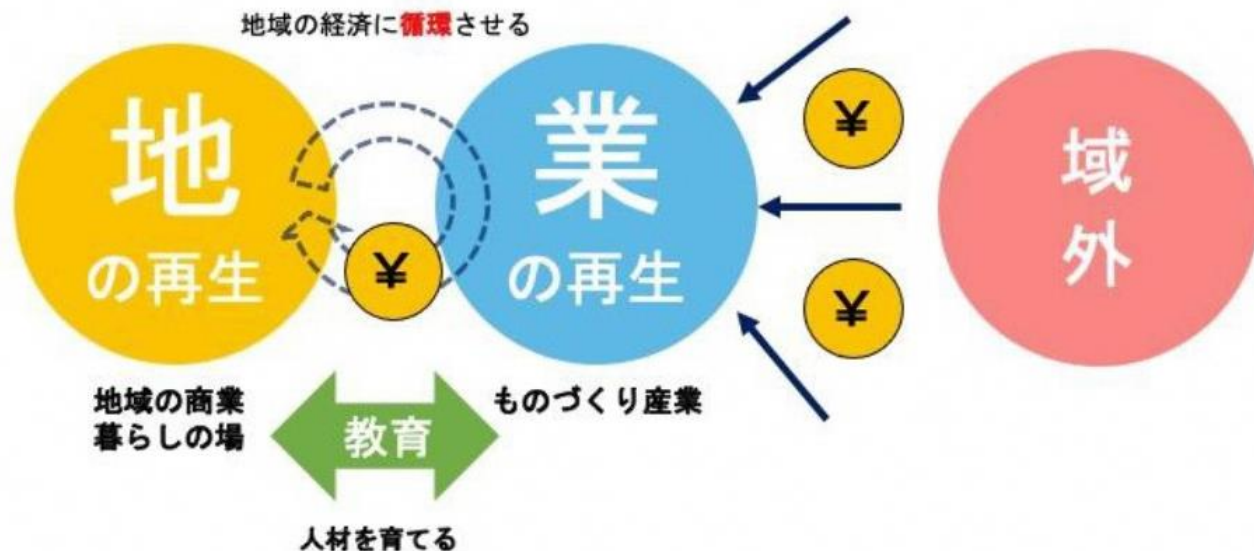
公共施設・公共空間や空き家・空き店舗等の既存の資産を有効活用して、まずは実験的に事業を実施し、軌道修正やテストマーケティングを繰り返して、エリアのイメージを変えたり、隠れた魅力を発信したりし、**エリアへの期待や価値を高める**実践的なアプローチです。



門真市駅周辺エリアリノベーション

3. 門真市の特徴を活かしたエリアリノベーション

門真市は、ものづくり企業が多く立地し、働くまちであると同時に、住宅地としての役割を持つ多様性のあるまちです。その特徴を活かして、地元企業が製品を製造販売する等して域外から資金を稼ぎ、域内で消費をすることで経済が循環し、地域商業や暮らしの場が豊かになります。エリアリノベーションには、稼ぐ力を強化し、持続的に地域に資金が循環することが重要です。



門真市駅周辺エリアリノベーション

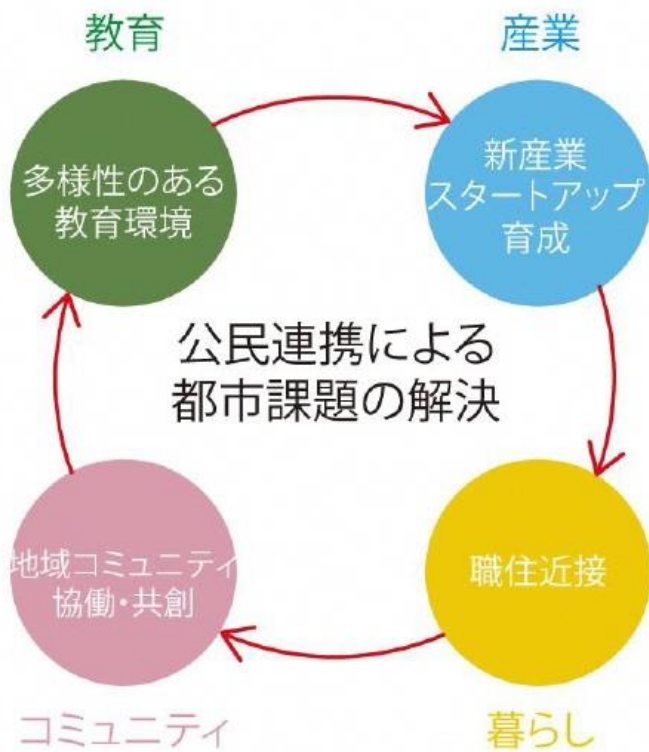
多様な人々が働き暮らすまちだからこそ、人々が行き交う門真市駅周辺が新たな人々の結節点として、門真市の特徴を活かして都市課題を解決する新しい産業を生むこと、子どもたちがワクワクする学びの場となること、地域コミュニティ創出につなげること、そして空き家・空き店舗等が魅力的な商店や職住近接の場になること、それらを目指し**公民連携により**新しい価値を創出し、エリア価値向上につなげます。



多層な人々と多様性のあるものづくり・探究型教育の場



まちのイメージを向上させ、コミュニティ形成の場となる公共空間



高い技術力・開発力を生かした課題解決型ビジネスの産業育成



働きながら住みたくなる魅力的な暮らしの提案



門真市駅周辺エリアリノベーション

4. 社会実験による検証「FAct Eat kadoma」

エリアリノベーションの方向性を検証するため、令和3年2月及び12月に駅前広場や柳町公園等において社会実験を実施しました。

地元企業や商店等の協力を得て、本市のものづくり、文化、食の魅力を駅前広場で市内外の人々に伝え、また、駅前の「未来の風景」を仮想的につくり、エリアへの期待や価値を高めるキッカケを作るとともに、柳町公園では、子どもと子育て世代を対象としたイベントを中心に構成し、駅からエリア内へ人々を誘い、人の流れをつくるキッカケをつくるとともに子どもと子育て世代の需要を確認できました。今後も社会実験を継続することで、さらにエリアへの期待や価値を高め、このビジョンを具体化する方法を検討していきます。



門真市駅周辺エリアリノベーション

Factory kadoma (ものづくり企業との連携)

会場什器・装飾 (アップサイクル家具) 企業展示ボックス



アウトドアこたつ

三和歯車の歯車おもちゃ体験



アウトレットキンダイ



タイガー魔法瓶 スープカップ

初日で完売



門真市駅周辺エリアリノベーション

・社会実験の空間のテーブルなど什器をつくるための、不要となった資材の提供。（アップサイクルで「ものづくり」の現場を来場者に伝える）



FACTORY KADOMA

ものづくりのまち門真市の強みを生かし、工場で使用されている道具や廃材などを活用し、アップサイクルのイメージを付加した、ファクトリー感のある空間デザイン。クールでありながら、雑多さ、ハンドメイド、つくり込み過ぎない自由さで、まちの未来をつくるファクトリーを表現する。



主催 門真市駅周辺エリアリノベーション社会実験実行委員会

協賛 (株)一瀬製作所/(株)エイチ・ツー・オー商業開発/大阪モノレール(株)/(株)海洋堂/門真園芸(株)/門真都市開発ビル(株)
(株)銀扇/栗原木工(株)/京阪電気鉄道(株)/京阪ホールディングス(株)/(株)三和齒車/住友住研/大日運輸(株)/智頭電気(株)
(一社)日本移動販売協会/布もの工房 北次(株)/牧野精工(株)/マルイチエクソム(株)/ヨーホー電子(株)(50音順)

協力 (一社)守口門真青年会議所

まちとの交流、PR
製品の周知、働き手への周知(求人)



市民との交流、PR
社員の意識向上(教育)、自社への誇り



企業間の交流
コラボレーションのきっかけ



子どもたちとの交流、PR



技術を見せる



次世代のファンをつくる



ふるさと納税寄付返礼品の提供事業者 大募集中！

1. ふるさと納税とは？

好きな地域に、実質自己負担2,000円で寄付が出来る制度です。

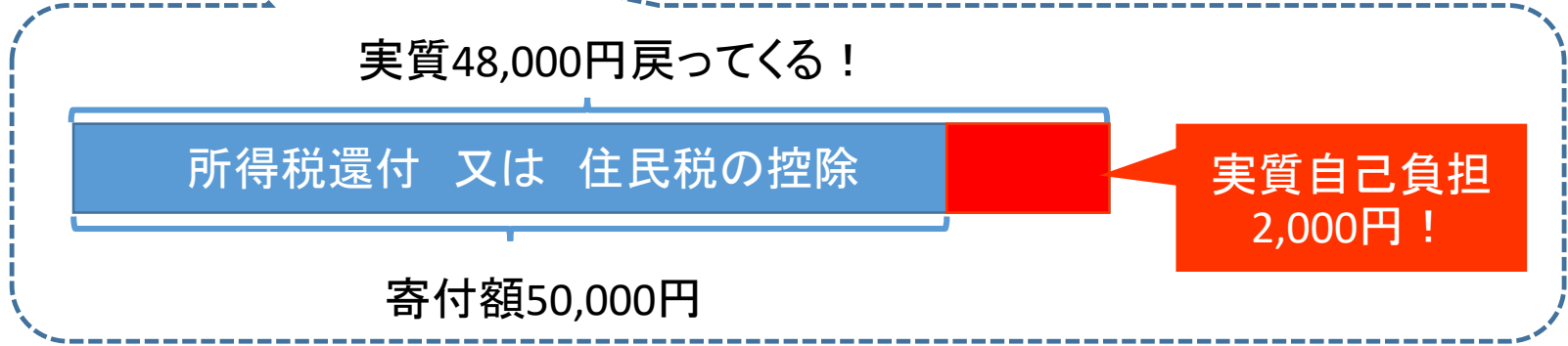
返礼品事業者様が返礼品を寄付者へ直接出荷
その後、門真市より費用を精算



寄付者
返礼品を選んで寄付をします。
(ただし門真市民以外の方)



応援したい地域
(門真市)



ふるさと納税寄附返礼品の提供事業者 大募集中！

2. 協力事業者の要件

(ア)本市のふるさと納税における返礼品の目的に賛同していること。

(イ)各種法規則、条例に沿った生産・製造・販売を行っていること。

(ウ)本社(本店)、支社(支店)及び事業所、工場が門真市内にある法人・団体または個人事業者

(エ)代表者等が、暴力団による不当な行為の防止等に関する法律に掲げる暴力団の構成員等でないこと。

(オ)現に地方税法(昭和25年法律第226号)の規定に基づく適切な申告を行い、かつ、市税の滞納がないこと。



ふるさと納税寄附返礼品の提供事業者 大募集中！

3. 返礼品の認定基準

(ア) 前ページ「協力事業者の要件」に記載の要件を満たす協力事業者が生産、製造、加工、サービスの提供をしているものであること。または栽培、採取、育成された原材料を使用しているものであること。

(イ) 本市の魅力の発信につながる要素を持つ返礼品であること。

(ウ) 原則、品質及び数量の面において安定供給が見込めるものであること。期間限定で提供期間内の安定供給が見込めるものである場合、数量限定で供給できるものである場合は、品質の面で安定供給が見込めること。

(エ) 食品衛生法、商標法、特許法、著作権法、不正競争防止法など、関係法令を遵守し、違反していない返礼品であること。

(オ) 飲食物の場合は、寄附者に返礼品が到着後、5日間以上の賞味期限・消費期限が保証されるものであること。

門真市で生産

OR

門真市で原材料の
主要な部分が生産

OR

門真市で製造、加工
その他工程のうち主
要な部分を行う



ふるさと納税寄附返礼品の提供事業者 大募集中！

4. 登録のメリット

販路拡大！

- ・ふるさと納税のWEBサイトに事業者様の商品が掲載
- ・ふるさと納税のWEBサイトを通じて、全国に販路を拡大

自社製品を
作ったけど・・・
反応をみてみ
たい

少ない業務負担、費用は無料！

- ・請求書、発送伝票、商品ページの作成は、不要
- ・送料、商品ページの運営費用のご負担なし

ECサイトで販
売したいが・・・
まだ費用等の
敷居が高い

【返礼品登録に関するお問合せ先】

門真市 魅力発信課

(TEL)06-6902-5605



ふるさと納税寄附返礼品の提供事業者 大募集中！

5. ご協力いただいている返礼品(ほんの一部をご紹介します)



エイコー食品様



パティスリーエルブランシュ様



銀扇様



海洋堂様



タイガー魔法瓶様



竜田靴様



リアライズ様



ヨーホー電子様



マーメイドフラワー
ジャパン様



若狭や製麺所様

その他生活用品・食品など暮らしを豊かにする商品など多くの事業者様にご協力いただいています。



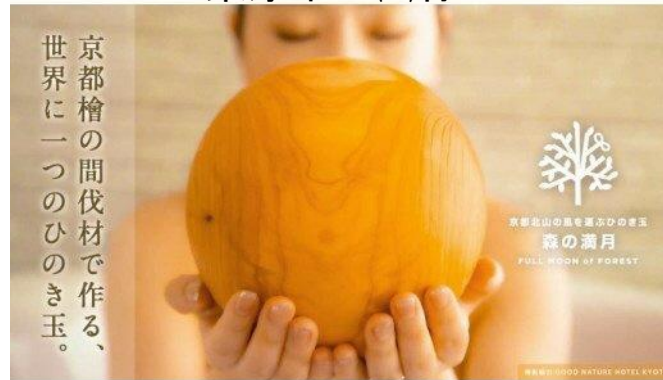
ふるさと納税寄附返礼品の提供事業者 大募集中！

5. ご協力いただいている返礼品（製造事業者様の一部をご紹介します）



ギャルソンエプロン 15,000円
北次(株)様

京都北山の風を運ぶひのき玉「森の満月」 85,000円
栗原木工(株)様



紫外線LED空間清浄機
KOROSUKE Petit 30,000円
ヨーホー電子(株)様



Tote clock 55,000円
iei studio様



学習型IoTアルコールチェッカー
TISPY2 55,000円
(株)スタッフ様



Zip Codeシリーズ
デニムエンジニアコート571
40,000円
鈴木刺繍(株)様
×
(株)たまゆら様



先端設備等導入計画による税制優遇措置



1. 概要

新規取得設備の固定資産税が、最大5年間、 $1/3$ (※)に軽減されます！

(※)従業員に対する賃上げ方針の表明を計画に記載した場合は、「3年間、 $1/2$ 軽減」が令和6年3月末までに取得した場合は「5年間」、令和7年3月末までの取得した場合は「4年間」、「 $1/3$ に軽減」

2. 対象設備

設備の種類	機械装置	工具	器具備品	建物附属設備
最低取得価額	160万円以上	30万円以上	30万円以上	60万円以上
その他				家屋と一体で課税されるものは対象外



労働生産性が年平均3%以上向上すること

年平均の投資利益率が5%以上となることが見込まれること



先端設備等導入計画による税制優遇措置

3. 金額シミュレーション

4,000万円のNC旋盤を買うなら...

1年目	$4,000\text{万円} \times 0.8 \times 1.4\%$	=	448,000円	が	149,333円
2年目	$3,200\text{万円} \times 0.8 \times 1.4\%$	=	358,400円	が	119,466円
3年目	$2,560\text{万円} \times 0.8 \times 1.4\%$	=	286,720円	が	95,573円
4年目	$2,048\text{万円} \times 0.8 \times 1.4\%$	=	229,376円	が	76,458円
5年目	$1,638\text{万円} \times 0.8 \times 1.4\%$	=	183,456円	が	61,152円

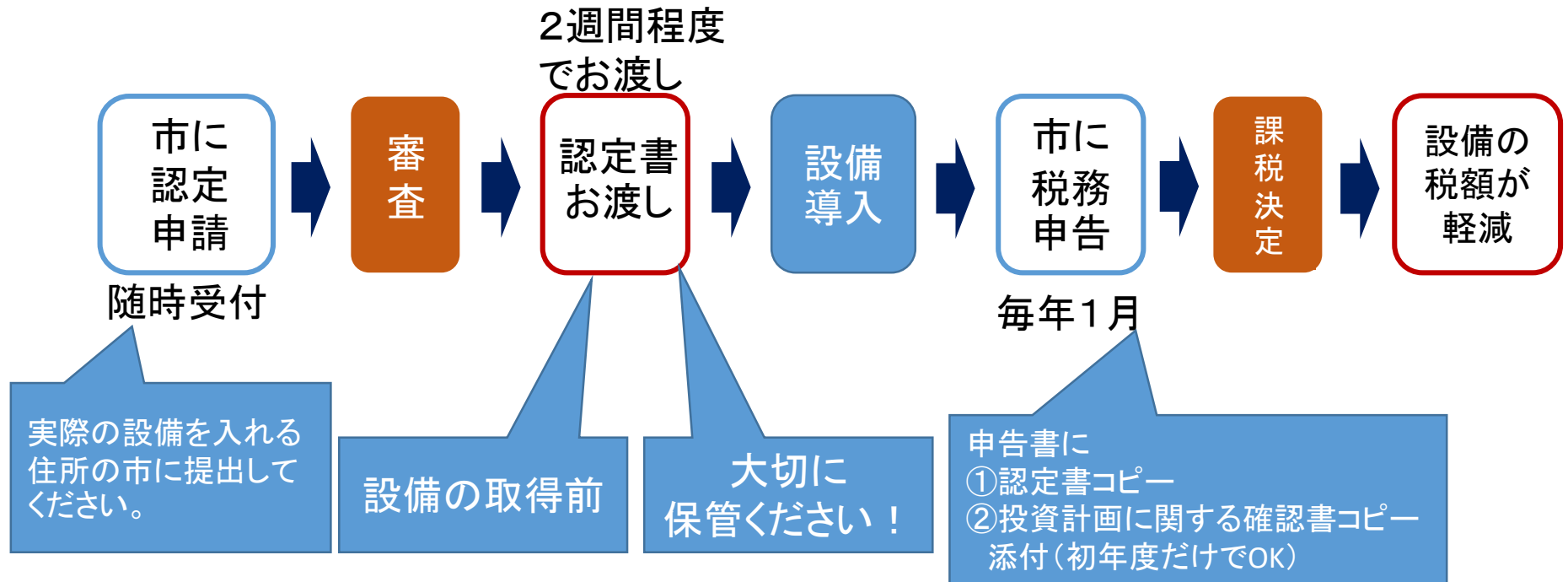
約104万円お得！

※金額は目安です。



先端設備等導入計画による税制優遇措置

4. 手続きの流れ



先端設備等導入計画による税制優遇措置

5. 申請書類(門真市HPで入手可能)

- ①認定申請書(どんな設備を買うか?どんな効果が見込まれるか?など)
- ②投資計画に関する確認書(金融機関、税理士、商工会議所等に発行依頼してください)
- ③先端設備等導入計画の事前確認書(金融機関、税理士、商工会議所等に発行依頼してください)
- ④従業員へ賃上げ方針を表明したことを証する書面(1/3軽減を受ける場合は必要)
- ⑤暴力団排除に関する誓約書
- ⑥市税の調査に関する同意書
- ⑦認定申請チェックリスト

6. ご注意ください!

- ☑ 設備の取得までに必ず認定を受けてください! 余裕をもって申請ください
- ☑ 税務申告のとき(1月)、認定書と投資計画に関する確認書のコピーを添付!
- ☑ 事業再構築補助金、ものづくり補助金、省エネ補助金などに採択された場合は、この制度もあわせて使える可能性が高いです! まずはお電話を
- ☑ リース物件も対象となる場合があります。お電話ください



地域未来投資促進法による支援

大企業様も利用できます！

1. 概要

地域経済を牽引する取組を支援

地域未来投資促進法に基づき、市町村及び都道府県が作成し国の同意を得た基本計画に沿って、各事業者が実施しようとする「地域経済牽引事業」に関して「地域経済牽引事業計画」を策定し、都道府県知事への承認、認定を受けることにより国からの各種支援を受けることができます。地域経済牽引事業に対する国の支援措置には「税制支援」、「金融支援」、「補助金による支援」などがあります。

平成31年3月、門真市の基本計画が経済産業大臣の同意を得たことにより、門真市内で実施される以下の分野(地域特性)の取組について、国の支援措置を利用できることになりました。

大阪府内全43市町村のうち21市町が基本計画を策定。

【門真市基本計画に定めた「地域特性」】

- 門真市の電気機械器具製造業、はん用機械器具製造業等の産業集積を活用した成長ものづくり分野
- 門真市の情報通信機械器具製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業等の産業集積を活用した第4次産業革命分野
- 門真市の健康、医療関連等の産業集積を活用した医療・ヘルスケア分野



地域経済牽引事業計画による支援



2. 計画の内容

市が作成する基本計画(次ページ概要)に適合することが必要

<地域経済牽引事業の要件>

①地域特性の活用

【下記のいずれかの分野に関連する事業であること】

- 電気機械器具製造業、はん用機械器具製造業等の産業集積を活用した成長ものづくり分野
- 情報通信機械器具製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業等の産業集積を活用した第4次産業革命分野
- 健康、医療関連等の産業集積を活用した医療・ヘルスケア分野

②付加価値の創出

6,916万円を新たに創出すること(大阪府の中小企業1社あたり平均の付加価値額)

③経済的効果

【いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上:1%以上増加
- 雇用者数:2%以上増加
- 雇用者給与等支給額:3%以上増加



大阪府門真市における基本計画の概要

計画のポイント

優れた製品・技術力を持つものづくり企業が多数集積しており、また、第4次産業革命分野、医療・ヘルスケア分野に資する産業集積を有する特徴がある。

市内製造業の産業集積の維持並びに製造業等のより成長性の高い分野への参入や、高い付加価値を生み出す地域経済牽引事業を創出するため、製造事業者等による生産性向上や成長分野への参入のための投資等の取組みを促進する。また質の高い雇用を創出し、同産業がもつ地域経済への波及効果を通じて、他産業も含めた雇用、所得、消費を拡大し、経済成長の好循環が実現する状況をめざす。

促進区域

大阪府門真市

経済的効果の目標

1件あたりの平均6,916万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を4件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.35倍の波及効果を与え、促進区域で約374百万円の付加価値を創出することをめざす。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること】

- ①門真市の電気機械器具製造業、はん用機械器具製造業等の産業集積を活用した成長ものづくり分野
- ②門真市の情報通信機械器具製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業等の産業集積を活用した第4次産業革命分野
- ③門真市の健康、医療関連等の産業集積を活用した医療・ヘルスケア分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：6,916万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上：1%以上増加
- 雇用者数：2%以上増加
- 雇用者給与等支給額：3%以上増加

制度・事業環境の整備

門真市中小企業サポートセンター、もりかど産業支援機関ネットワーク、門真市ものづくり企業立地促進制度、地方創生関係施策など

地域経済牽引支援機関

門真市中小企業サポートセンター、守口門真商工会議所、もりかど産業支援機関ネットワーク、ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)、地方独立行政法人大阪産業技術研究所、公益財団法人大阪産業振興機構

《促進区域図》



《高い交通利便性》



《門真市中小企業サポートセンター》

計画期間

計画同意の日から平成35年度末日まで



地域未来投資促進法による支援

3. 門真市内で実施されている地域経済牽引事業計画①

株式会社広伸

地域経済牽引事業の目標

金属加工部品などの素形材を幅広い産業分野に供給する集積地という歴史を持つ門真市の地域特性を活かしながら、これまでは個社別に事業強化に取り組んできた自前主義的体制を転換し、中核企業を中心とした戦略的な企業連携による総企業価値の高いプラットフォームの構築とサプライチェーンの形成によって、付加価値額と売り上げの増大を図るとともに、地域経済における素形材産業の稼ぐ力の基盤となるモデルを示す。

地域経済牽引事業の内容

公的支援機関や地域の事業者の持つ専門能力を積極的に活用・連携しながら、新たな商流開拓とプラットフォーム参画企業間の生産・営業情報の共有のためのデジタル化の仕組みづくりを進め、総企業価値を高めるプラットフォームを構築・運営し、サプライチェーンの持つソリューション営業力と顧客価値の高い製品供給力による受注拡大を実現することにより、地域経済への貢献を目指す。

地域経済牽引事業の主な実施場所
門真市四宮4丁目5番22号



企業名：株式会社広伸
設立：1970年
本社所在地：門真市脇田町33-29
資本金：31百万円
代表取締役：水口 政治



地域未来投資促進法による支援

3. 門真市内で実施されている地域経済牽引事業計画②

アイダエンジニアリング株式会社

地域経済牽引事業の目標

金属加工機械製造業界で培った先進的な技術やノウハウ等を活用しながら、サポート対応強化を図ることにより、顧客のニーズに応えられる体制を実現することで、付加価値額と売上の増大を図る。

地域経済牽引事業の内容

新工場を建設するとともに、新規設備の導入を図り、顧客ニーズに対応した多種部品や重量物の受け入れを可能にする。地域の事業者とも連携しながら、生産性の大幅向上、更なる顧客サポート体制の対応強化を図り、収益を拡大することで、地域経済への貢献をめざす。

企業名：アイダエンジニアリング株式会社

設立：1937年

本社所在地：神奈川県相模原市緑区大山町2番10号

資本金：78億31百万円

代表取締役会長兼社長：会田 仁一

地域経済牽引事業の実施場所
門真市四宮5丁目307番・308番



完成イメージ図

建築面積：922.51㎡

敷地面積：1,988.18㎡

導入設備：自動倉庫

天井クレーン等



地域未来投資促進法による支援

3. 門真市内で実施されている地域経済牽引事業計画③

山田電器工業株式会社

地域経済牽引事業の目標

これまで電気機械器具製造業界で培った先進的な技術やノウハウ等を活用しながら、OEM/ODM家電製品や釣具事業を中心とした自社ブランド製品の研究開発力強化を推進する。多様化する消費者ニーズに対応し、更なる品質/生産性向上を実現し、付加価値額と売上の増大及び雇用の安定と拡大を図る。

地域経済牽引事業の内容

大阪事業部発足後、10周年を迎え新社屋を増設し、新規設備の導入を図る。研究開発力を強化し、地域の事業者とも連携しながら、生産性の大幅向上に取り組む。また更なる品質向上及び体制強化を図り、収益を拡大することで、地域経済への貢献をめざす。

地域経済牽引事業の実施場所 門真市殿島町280番1号・222番4号

完成イメージ図



企業名：山田電器工業株式会社

設立：1961年

本社所在地：千葉県松戸市松飛台516番地

資本金：313百万円

代表取締役：山田 耕次郎

自社釣具製品 (Hapyson)



地域未来投資促進法による支援

3. 門真市内で実施されている地域経済牽引事業計画④

株式会社日伝

地域経済牽引事業の目標

機械器具卸売業界で培った独自のノウハウやネットワーク等を活用しながら、高度なロジスティクス機能を有する高機能物流センター運営を軸とした、ものづくり企業へのソリューション提案を推進することで、付加価値と売上および雇用の増大を図る。

地域経済牽引事業の内容

西日本の物流拠点となる高機能物流センターを整備し、受注から納品までの総合管理体制を確立する。また、併設する門真営業所ではものづくり企業が集積する門真市において、地域密着型営業を行うことで、業界や業態の枠組みを超えた新しいビジネス領域の拡大に繋げ、地域経済への貢献をめざす。

地域経済牽引事業の実施場所

大阪府門真市北島東町13番の一部、14番



2021年完成予定

企 業 名：株式会社日伝
設 立：1952年
本社所在地：大阪市中央区上本町西1-2-16
資 本 金：5,368 百万円
代表取締役：福家 利一



地域未来投資促進法による支援

4. 地域経済牽引事業に対する税制支援

税制支援の対象・内容

対象設備		特別償却	税額控除
機械装置 ・器具備品	通常	40%	4%
	上乗せ要件を 満たす場合	50%	5%
建物・附属設備・構築物		20%	2%

1. 設備投資額が2,000万円以上、設備投資額が前年度減価償却費の20%以上
2. 対象事業の売上高伸び率がゼロを上回り、かつ、過去5年度の対象事業に係る市場規模の伸び率より5%以上高いこと。
3. 対象資産の取得価額の合計額のうち、本税制措置の対象となる金額は80億円が限度となります。
4. 税額控除は、その事業年度の法人税額等の20%相当額が限度となります。

その他条件あり



地域未来投資促進法による支援

5. 地域経済牽引事業計画承認手続き



↑計画の認定を受けるための手続き(約2ヵ月以内)↑

↓減税等を受けるための手続き(4ヵ月～半年程度)↓



地域未来投資促進法による支援

5. ご注意ください

- ☑ 減税等を受ける場合は、設備投資額2,000万円以上、かつ、設備投資額が前年度減価償却費の10%以上である必要があります。
- ☑ 手続きには時間がかかるため、余裕をもって相談・申請ください
(着工や設備等取得の10か月前にはご相談ください)
- ☑ 大阪府の担当は国際ビジネス・スタートアップ支援課になります。
市からおつなぎいたしますので、お気軽にお声かけください。



お問合せ

補助金・支援制度のご利用・ご質問ございましたら、お気軽にご連絡ください。

門真市 産業振興課（門真市役所別館3階）

TEL: 06-6902-5966（直通）

E-mail: sim01@city.kadoma.osaka.jp

門真市は“顔の見える”ものづくり産業支援をめざします！

本日はご清聴ありがとうございました

